



石田尚志
「絵と窓の間」
4.19.22
14.6.32

● **関連イベント**
A トーク「石田尚志の芸術について」
時 5月18日(日)14時～15時
場 アーツ前橋

線を描いてはコマずつ撮影するドローイング・アニメーションで高く評価され、昨年度の芸術選奨文部科学大臣賞を受賞した石田尚志さんの個展「石田尚志 絵と窓の間」を開催。豊かな色彩のイメージが動く驚きを併せ持った作品が楽しめます。

時 4月19日(土)～6月22日(日)
¥ 一般800円、学生・65歳以上・団体(10人以上)600円、高校生以下無料

図 アーツ前橋
☎027・230・1144

ドローイング・アニメーション 動き出す絵画を体験して

時 14時
場 同館
対 一般、各5人程度
申 4月19日(土)10時から二次元コードのホームページで

出演Ⅱキュレーター・哲学者・夏可君さん、石田尚志さん、同館特別館長・南條史生
対 一般、先着40人
B 学芸員によるギャラリートーク
時 5月6日(火)・6月15日(日)、14時～15時
場 同館
C おしゃべりアートデイズ
アーツナビゲーターとともに、気づいたことや感じたことなどをおしゃべりしながら鑑賞するプログラム
時 ① 5月10日(土) ② 6月14日(土)、14時
場 同館
対 一般、各5人程度
申 4月19日(土)10時から二次元コードのホームページで

出演Ⅱキュレーター・哲学者・夏可君さん、石田尚志さん、同館特別館長・南條史生



三上 博史さん



奥田 瑛二さん

図 前橋文学館
☎027・235・8011

表現者と師をテーマに 朔太郎忌を開催

● ワークショップ 「自分だけの枀を作って展示しよう！」

萩原朔太郎と彼が愛した酒をテーマとする前橋文学館収蔵資料展の関連イベントを開催します。

時 4月13日(日)10時・14時
場 前橋文学館
対 一般、先着各15人
¥ 500円(高校生以下無料)
申 同館へ

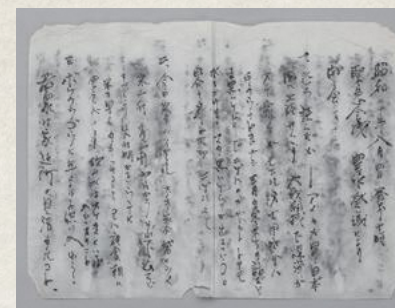


朔太郎忌「師よ 誰があなたの孤独を嘆くか」を開催します。
時 5月11日(日)13時30分
場 昌賢学園まえばしホール
対 一般、先着600人
内容Ⅱ(第一部)講演「表現者と師」(第二部)リーディングシアター「師よ 誰があなたの孤独を嘆くか」
出演Ⅱ(第一部)作家・池澤夏樹さん(第二部)奥田瑛二さん、三上博史さん、柳沢三千代さん、前橋文学館特別館長・萩原朔美ほか
¥ 2,000円
申 二次元コードの申し込みフォームから前橋文学館へ直接



戦争の記憶を次の世代へ 前橋空襲と 復興資料館が開館

図 文化国際課 ☎027-898-6992



前橋空襲の前日に行われた元総社村・小野澤家の家族会議メモ。予告された前橋空襲への対応策が記されている。



勢多郡南橋村大字下小出字庚申塚に設置された防空監視哨(市川かよ子さん提供)

昭和20年8月5日に起きた前橋空襲の実情と復興の歩み、平和を希求する市民の思いを風化させず後世へ継承するため、「前橋空襲と復興資料館」を開館します。なお、前橋空襲と戦後80年となる今夏に、開館記念事業を実施予定です。詳しくは本紙などでお知らせします。

開館日 4月28日(月)
休館日 火曜(祝日の場合は翌平日)、年末年始
開館時間 10時～17時
(最終入館は16時30分)
場所 昌賢学園まえばしホール2階

館内案内 ※入場無料

① 開館までのあゆみ

「前橋空襲を風化させない」という危機意識を官民で共有しながら取り組んだ、開館に至るまでの経緯を映像展示

② 資料でみる戦争とくらし

あたご歴史資料館(※)とぐんまマチダ戦争と平和資料館(※)から本市へ寄付された資料を中心に展示



③ 前橋空襲

④ 復興

本市が編さんした「戦災と復興」や市民の空襲体験を収めた文集、アメリカの公文書(米国戦略爆撃調査団)とその研究成果をもとに展示



⑤ 慰霊

犠牲者の慰霊のため、遺族から提供された遺影や遺品などを展示

⑥ 図書室(町田文庫)

ぐんまマチダ戦争と平和資料館(※)から寄付された図書資料の一部を配架



※現在は閉館